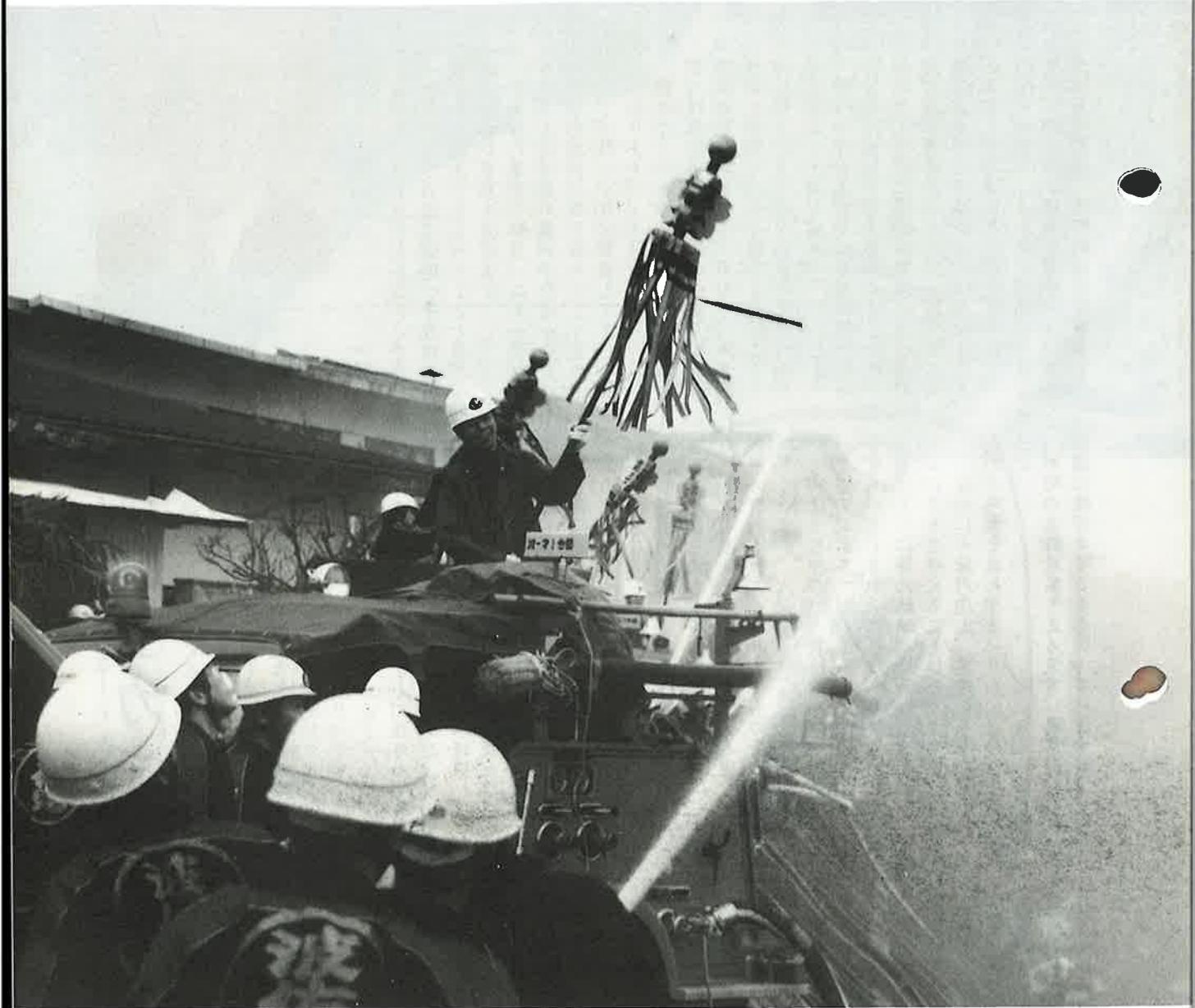


町の人口 (12月末)

- ・総人口 15,805人
- 男 7,603人
- 女 8,202人
- ・世帯数 4,043世帯
- ・転入46人・転出26人
- ・出生11人・死亡13人



## 防火への心意気

1月5日、消防出初め式一斉放水  
(関連記事12ページ)

# 春 迎



## 心新たに全力で町づくりを

波佐見町長 松尾常盤

明けましておめでとうございます。町民の皆様にはご健勝で平成四年の新年をお迎えになられたことと存じ心からお祝いを申し上げます。

年あらたまり、私も、二十一世紀のふるさと波佐見の豊かさを確かなものとするために、心を新たに全力を尽くし、町づくりに努力してまいります。

昨年は、一昨年七月の豪雨による災害の復旧がようやく軌道に乗り、順調に推移している中に、十七号、十九号台風が来襲し大きな被害を受けましたが、引き続きこれら災害の復旧に全力を注ぎたいと存じます。

町づくりの基盤となる道路網の整備には特に力をいれてまいりましたが、今年はいよいよ県道四号線バイパスが波佐見・有田インターから宿郷まで開通します。この路線は、昨年マイロード事業として建設省の指定を受け、やさきものの町にふさわしい道路が完成します。このほか県道一号線バイパスの波佐見縦貫線、市町村道整備事業とし

て進めている町道の整備など、強力に進めたいと存じます。

技術立県を目指す長崎県が稗木場郷に建設しています「長崎県産業技術センター（仮称）」は、本年四月から業務を開始します。これは単独の産業試験研究機関としては日本一の規模を持つものであり、やきものの町波佐見のシンボルとしてその機能を発揮するものと信じます。また、波佐見高校には陶芸会館（正式名・陶心館）が建設されており、波佐見焼の将来を支える後継者の育成に大きく寄与するものと期待しています。

このような中で、「長崎オランダ村ハウステンボス」がいよいよ三月にオープンいたします。これは本県はもとより、とくに県北地域の経済に大きなインパクトを与えることとなります。これに十分対応し、連携と共栄のための施策を進めてまいりたいと存じます。

本町の基幹産業である窯業、農業が堅調に推移することを願っています。

最近の全国的な景気のかげりや農業の国際環境の厳しさなどから先行き予断を許さない状況です。本町の産業があらゆる競争に打ち勝って発展し、成長するための基盤づくり、とくに農業の二十一世紀型経営を目指す大規模農業を展開する基盤整備を進めたいと思います。

産業の振興、生活環境の整備、福祉健康、教育、文化などの施策を総合的に推進するのをはじめ、長い間懸案となっていた中央小学校の改築に着手し、町民総合会館の建設、役場庁舎の増築、住宅団地の建設などのほか、セラミックセンター（仮称）構想、西の原地区の開発を中心とするやさきものの町づくりのためのプロジェクトも確かな前進を目指したいと存じます。

今年も町民の皆様がお元気で活躍され、大きく発展されますことを祈念申しあげ、町政の推進に皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。まして新年のあいさつといたします。

# 幸せを感じる生活の実現を

長崎県知事 高田 勇



謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

県民の皆様には、御健勝にて新しい年をお迎えになられたことと存じます。

私も、心を新たに二十一世紀に向け、県民お一人おひとりがしみじみと住んで幸せを感じる質の高い生活の実現を目指し、本県の特徴と個性を最大限に生かした長崎県らしきにあふれたふるさとづくりこれまでに以上に全力を注いでまいりる決意であります。さて、昨年は本県にとりまして雲仙・普賢岳噴火や、台風十七・十九号の来襲により大変大きな災害に見舞われました。とりわけ雲仙・普賢岳の噴火は火砕流や土石流などによる人的・物的な大きな被害をもたらし、今なお八千人余の人々が避難生活を送っております。七月十日には災害が続く中にもかかわらず、天皇皇后両陛下が被災地を御訪

問になられ、心温まるお見舞いをいただきました。噴火活動も一年を経りましたが、一日も早い火山の静まりを願うとともに、国や地元市町とも連携をとりながら被災された方々の救済をはじめ被災地の復興に全力を注いでまいります。今年も、全国から注目されている我が国最大のウォーターフロントリゾート「長崎オーランド村ハウステンボス」が三月にオープンいたします。長崎空港を活用した国際物流センターや航空機産業といった本県の新しい産業の展開が期待されます。また、二十一世紀を見据えたプロジェクトや企業誘致、観光・リゾートの振興、競争力のある農林水産業の振興、快適な生活環境の整備、高齢化社会にふさわしい福祉、教育、文化などの施策を総合的に推進し、「美しく、楽しく、たくましいふるさとづくり」に最大の努力を傾けてまいります。県政に対し、旧年に倍しまして御支援、御指導を賜わりますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

## 今年申年



### 平成

四年は申年さるです。サルは、桃太郎やサルカニ合戦にも登場する、おなじみの動物です。

ひとくちにサルといっても、体重や種類など、実にさまざまです。ゴリラなどは大きいものでは、体重約二百キロ以上もあります。一方、マダガスカルにいるミミゲコビトキツネザルは、体重四十五グラムほどです。また、大きなシッポをもち、木の上で生活する原猿（下等霊長類）のなかには、一見リスに似たものもいます。

そのほか、オラウータンやチンパンジーなどのように、ヒトニザル（人似猿）といわれる、高等霊長類もいます。

### 日本

に生息しているのは、ニホンザルです。顔とおしりの赤い、おなじみのサルです。ニホンザルの南限は鹿児島島の屋久島、北限は青森県の北端の下北半島です。沖縄と北海道にはいません。

ニホンザルは、昔から日本人に親しまれてきました。昔話はもちろんですが、古

事記や日本書紀にも登場し、道案内をするサルタヒコノカミは、サルであるともいわれ、いまでは道祖神としてまつられています。ことわざにも、サルにまつわるものがいろいろあります。だれでも知っているのは、「サルも木から落ちる」でしょう。これは、サルを木登りのベテランとしているわけですが、一方、「サルまね」「サル知恵」などになると、サルは笑いもの扱いされています。

### ところで

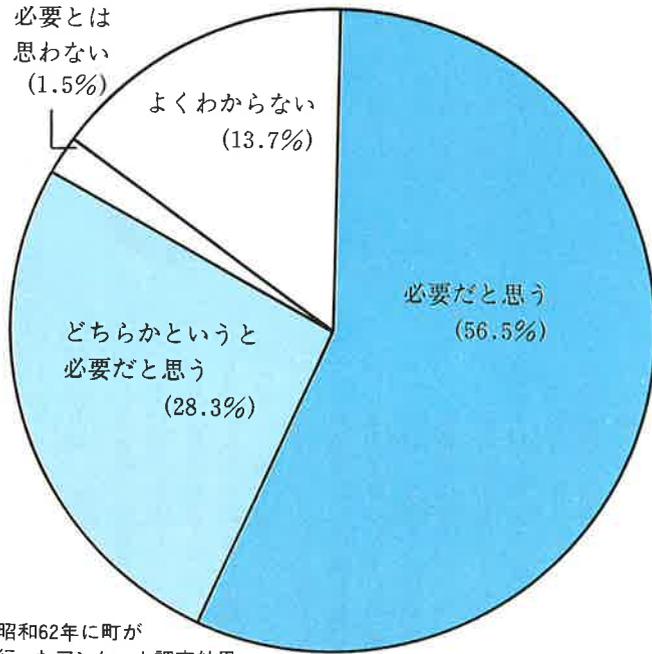
最近、野生のニホンザルを見る機会が多くなりました。観光用に餌づけしたサルが人前に現れたり、開発で山のエサがなくなつたために里に出て、ドライバーにエサをねだつたりということが、多くなつてきているようです。

サルを間近に見られるのは楽しいのですが、やはり野生動物と人間は、適当な距離を置いて共存するのが自然ではないでしょうか。サル年を機に、こんなことも考えてみませんか。

最近、生涯学習という言葉をよく聞くようになりました。波佐見でも、自治公民館活動など活発に行われています。では、なぜ私たちは、学校を出た後も学習する必要があるのでしょうか。改めて考えてみました。

# 生涯学習していただけますか

■学校を卒業してからも、生涯にわたり学び続けることが必要だという意見があります。あなたはこう思いますか。



昭和62年に町が行ったアンケート調査結果

## 急激に変化する現代社会

きのう新しくなったことが、明日は古くなっている—最近の技術革新の進歩、国際化の進展などからも分かるように、社会の変化のサイクルはますます速くなっています。

### 必要に迫られた学習

ワープロやパソコンはここ数年で急激に普及してきました。十年前であればごく一部の企業などが使用していたにすぎなかったのですが、今や無くてはならない存在になっています。大きな企業はいうに及ばず、業種によっては

家族だけで経営している事業所でも商品管理などにパソコンが使われています。そうした機械は便利である代わりに操作方法を学ばなければなりません。機械を購入したときに受けた説明だけではとうてい使いこなせないからです。ワープロ教室やパソコン教室に通って習ったり、説明書や専門書により独自に勉強する人もいます。年は取っても社

会の要求により学習せざるを得ない状況が作りだされてきているのです。

### すすむ余暇の増大

また、現代は週休二日制が進んでいます。金融機関の完全週休二日制、官公庁の隔週休二日制はもとより、都市部では、流通業界の週休三日制もみられるようになりました。祝祭日の休みすらままならなかった町内の企業でも土曜日を休みにするところが出てきています。労働時間は確実に短縮の方向に向かっていきます。その結果生じる余暇の増大は、余暇を過ごす「場」や、「施設」の整備に拍車をかけます。これは、行政面でも



参加希望が多いパソコン教室



高齢者大学の史跡めぐり



働く婦人の家講座として行なわれた編み物教室



モデル自治公民館の成果を発表する皿山郷

波佐見での生涯学習活動



親子読書のつどい

民間でも、今後急速に進むことが予想されます。私たちは、増える余暇時間にどう対応すれば良いのでしょうか。労働時間は短くなる、余暇の場も施設もだんだん身近なところに出て、充実してくる。しかし、余暇ライフはいつこうに楽しくならない。なぜなのか……と多くの人は自問するようになってきます。

公民館が行っている講座に通ったりサークル活動に参加する、あるいは、テレビの教育講座、大学などの公開講座や専修学校の利用など、自分の学びたいものに積極的に取り組んでみることです。

高齢者と生涯学習

一方、お年寄りには社会とのつながりが薄れ、社会や家庭内の役割が少なくなりがち

です。しかし、見方を変えれば、それだけ自分の自由になる時間―学習する時間がたくさんあるということでもあります。町教育委員会では、毎月一回高齢者大学を開催し、講師を呼んでの講座や町内施設研修などを行っています。生きがいを維持続けるには、仲間、役割、人生の基本方針の「三点セット」が欠かせないといわれます。「人生八十年時代」というのは、退職後、子育て後の人生がそれだけ長くなったことを意味します。学習でも趣味でもスポーツでも、積極的に取り組んでいく姿勢を持つことが大切なのです。

生涯学習は、自発的な意思さえあれば、だれでも身近なところで始められます。

「生涯学習」とは、みなさんが自分の意思で、生涯にわたって行う学習のことです。

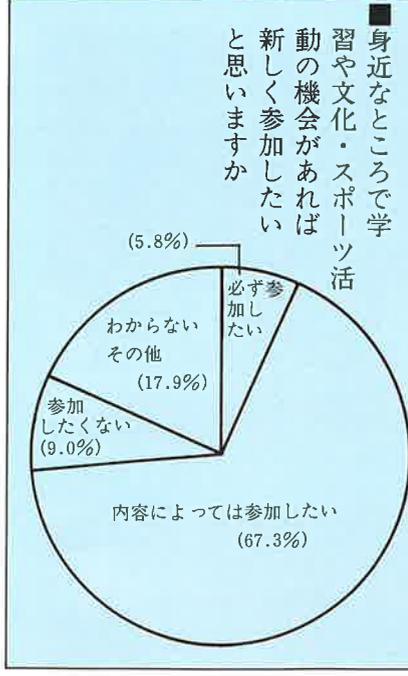
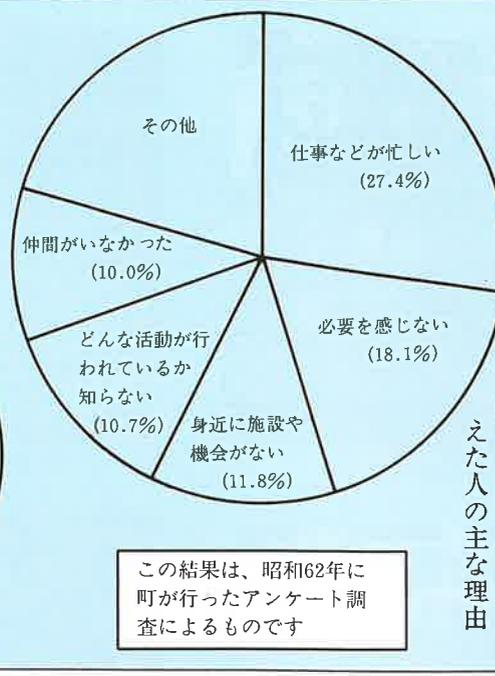
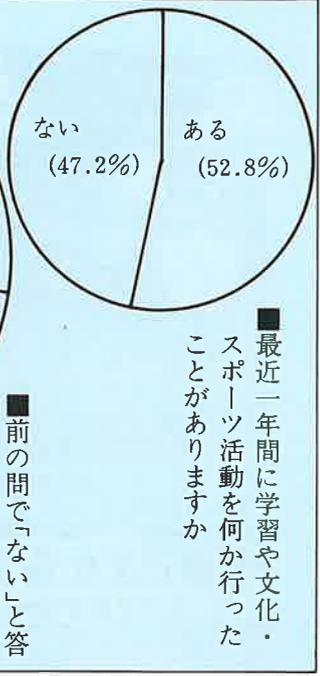
波佐見での状況

「モデル自治公民館」の役割

波佐見でも生涯学習がクロ

ーズアップされてきました。昭和六十二年から六十三年にかけて長崎県の「学びあう社会づくり推進事業」の指定を

次のページへ



この結果は、昭和62年に町が行ったアンケート調査によるものです



長崎市で開催された九州公民館大会で事例発表をする中尾正嗣さん(皿山郷)



男性料理教室も開かれています



手がるにできるソフトバレー

受け、生涯教育推進会議や推進本部の設置をはじめ、町民憲章の具現化をめざす推進構想の策定、そしてモデル自治公民館活動を柱とした生涯学習の推進に努めてきました。とりわけ、昭和五十二年から行ったモデル自治公民館指定事業では、町公民館が行っている活動をさらに町内二十二地区にある自治公民館でも実施し、より地区に根差した活動が計られるようになりました。その結果、地区単位で各種講座や教室が開かれ身近な場所で学習できるようになりました。そして、平成元年からは二巡目の指定に入り、「だれでもが、いつでも、どこでも学習を行い、生きがいのある充実した生活をおくることのできるような社会づくりを目指す」として、さらに生涯学習の振興・充実を目指しています。

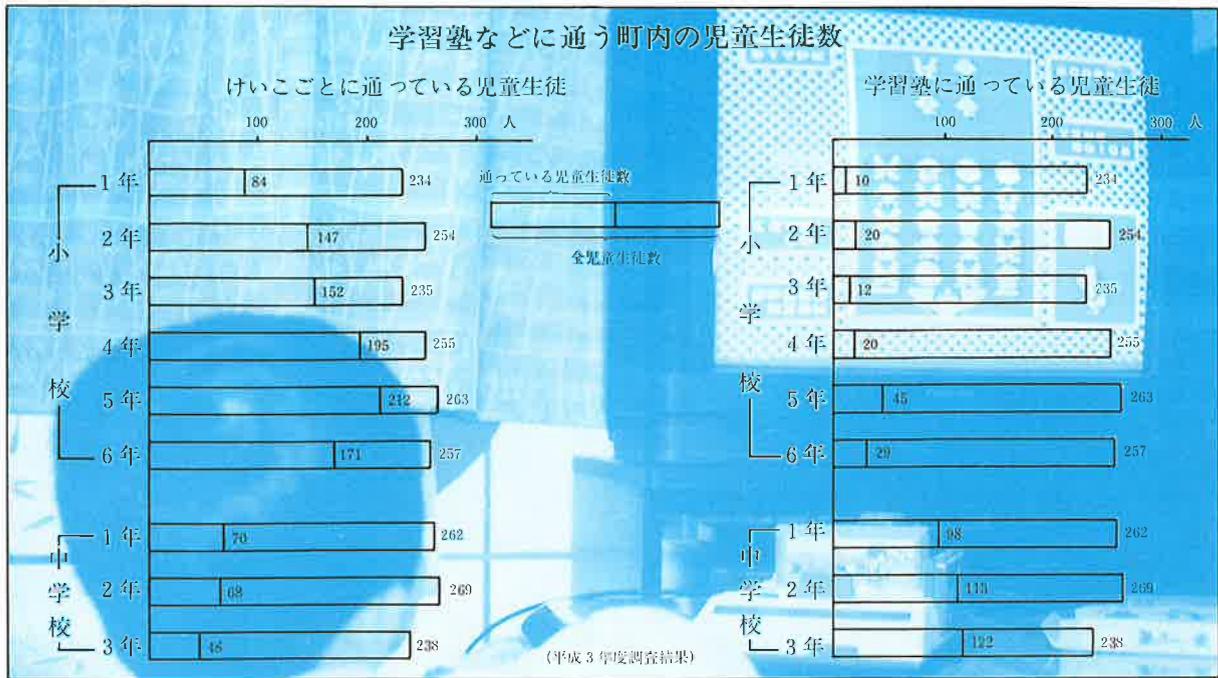
### 増えた学習の対象

では、現在行われている講座・教室がどのくらい行われているかは、各地区での数ははっきり分かりませんが、町公民館で取り扱っているものは五十二講座で、年間およそ

五百五十九時間になります。このほかに、食生活改善推進委員会の料理教室や、波佐見陶磁器工業組合の陶芸教室などがありそこで学んでいる人の数は相当数に上ります。学習したいと思つたらほとんどの場合出来る環境が整いつつあります。また、スポーツクラブや文化クラブの活動も盛んです。体育協会の加盟人口は八百五十三人で、そのほかにもミニバレーやジョギングなどを続けている人もたくさんいます。野球やソフトボール、バレーボールなどでグラウンドや体育館はにぎわっています。文化協会の登録人口も多く、二十八団体八百四十人です。公民館や集会所などで盛んに活動が続けられます。

### しかし……

ただ、ここで考えなければならぬのは、アンケート調査の結果で分かるように、学校を卒業してから学び続けることが必要だと答えている人が八割以上にのぼるのに対し、実際に学習文化スポーツ活動を行った人は約半数に止まっていることです。たしか



子どもたちは学校教育だから生涯学習とはあまり関係がないような気がします。決してそうとはばかりはいえませんが、変化の激しい今の社会では、学校で習った知識や技術が、すぐ古くなってしまうことが考えられます。そこで学校を出た後も必要に応じて学習できるように、学習への意欲・態度・仕方など少年期に身につけておく必要があります。それと、最近の子どもたちは外で遊ぶことが少なくなっています。塾やけいこごとに通うことが増えたのと、テレビやファミコンの普及などが考えられます。以前は、下級生から上級生まで集団でよく遊び、いろいろなことを上級生から教えられていました。そうした機会が少なくなってきた現在で

## 外で遊ばなくなった子どもたち

に、スポーツや文化、学習などの活動は盛んですが、それでも参加していない人がたくさんいます。その理由で一番多かったのは「仕事などで時間がとれなかった」です。

## 子どもたちと生涯学習

は、学校、地域、家庭が一体となって指導する必要も出てきています。

町教育委員会では、昨年十一月に「蛍の里のなかよし塾」を川内郷で実施しました。小学校四年生から中学三年生までの男女が、集会所で二泊三日の集団生活を行いました。これは、教育委員会が試験的に行ったものですが、子どもたちは自分の役割や集団生活で協力することの大切さなどを肌で感じたようです。

### 学校と週五日制

学校の週五日制が、月に一回平成四年度の二学期から実施される見通しです。文部省の「社会の変化に対応した新しい学校運営等に関する調査研究協力者会議」が出した報告では「学校や家庭、地域社会の三者が持つ教育機能が十分発揮されていない。子ども

が主体的に使える時間を確保し、遊び、自然・社会・生活体験などの機会を増やすことが大切」としています。

このことをみても、子どもたちに学校を卒業してからも学習することができる能力を身につけさせる必要があります。

## 最後に

「学習」という言葉は、人によっては堅苦しい言葉に聞こえるかもしれませんが、しかし、「生涯学習」は決してそうではありません。自分の空いた時間を、一生涯、より良く生きるために楽しみながら使う時間と考えれば良いのです。パソコンに興味があればパソコンを習えばいいし、洋裁に興味があれば洋裁を習えば良いのです。自分はスポーツがすきだという人はスポーツをすれば良いのです。そして、これまでしたことのない新しいことにチャレンジしてみるのがいいことです。少しの時間を割いて生きがいを探し、有意義に活用するのが「生涯学習」です。

皆さんも、新しい可能性を探してみませんか。

# 成人おめでとう

平成4年の成人式が、1月3日、勤労者体育センターで行われました。

町内に住所をおく新成人の数は139人です。成人式の出席者数は221人で、就職や進学で町外にいる人も

多数参加しました。

式では、教育委員会や来賓などからお祝いの言葉が述べられた後、松尾町長から「成年の書」が渡され、みなさんは20歳の自覚を新たにしていました。



## 二十歳の誓い

小柳 真樹(皿山)



子どものころ、大人になるということはとても素晴らしいことで、早く大人になりたいと思っていました。しかし、実際にこの年までたどり着いてみると、社会的責任が重くなる一方で、何ら嬉しいこととはないような気がします。成年を迎えると、酒、煙草が解禁になるといいですが、そんなことを真面目に守っている人は皆無に近い

でしょう。選挙権が与えられますが、若い私たちには誰が良いなどと分かるはずありません。そして私たちには納税の義務が与えられます。

どうでしょうか？ 成年になったといっても責任ばかりがのしかかるだけのような気がします。

しかし、私は責任が重くなる代わりに、本当の意味で自立した、自由な人間になれるのだと思います。自分の意志で動き、そして新しい道を作り出すことができるのです。その自分分の行動に責任と自覚を持たねばなりません。自分だけの、自分だけにしかできない人生を、精一杯エンジョイしたいと思えます。

川野 幸(永尾)



成人式を迎えることによって、今まで出来なかったことがやれるという気持ちを持っています。でも社会人になった以上、今までのように甘い考えでは世間には通用しないでしょう。

これから先、一步一步自分の人生を踏み出していくことによって、社会人としての生き方が生まれてくるように感じます。

そのためには、自分に厳しく、自分の行動に責任を持ち、少しでも社会の役に立ちたいと思っています。

今からの生き方は、人生のひとつの挑戦だと思っています。この挑戦には、あらゆる困難が待ち受けていることでしょう。でも、負けること無くせいっぱい努力し、悔いのない人生にしたいと思います。



会場のあちこちで、久しぶりの再会に話はずみ笑顔がいっぱい  
町民憲章唱和の首頭をとった長崎屋孝浩さん



町長から成年の書を受ける前田秀和さん



### 武村 澄樹(湯無田)



私はまだ十九歳だ。もうすぐ二十歳になる。二十歳になったら、今までといろいろ違ったことが起こる。世間が「大人」として認められることが第一だろう。一見、つながれていたクサリを放されるような開放感があるようだが、そうではない。「世間はもう手を貸してはくれない。責任はすべて自

分で持ちなさい」ということである。だからなにをするにしても、自分のやることに關して、自分で片付けなければならないのだ。また、それをやれるかやれないかという見通しも立てなければならぬ。周りは手を貸すことはないのだ。

「大人」になると、何をやるのも自由になる。やりたくても今までやれなかったことがやれる時期でもある。それを迷う前に行動することが大切であると思う。やりたいことをやるかどうか判断し、責任を持ってやれるのが「大人」である。

### 恋塚 友子(田ノ頭)



平成四年。私は成人式を迎えました。これで大人の仲間入りだと喜びを感じるとともに責任を感じます。  
成人という言葉は人が成長するという字の通り、人間的に成長していかないと駄目だと思います。私たちは、肉体的には大人でも、その

点では半成人だと思っています。これからは社会人、いろいろな難関に遭遇することもあつてでしょう。しかし、それを乗り越えてこそ発展、成長があると思います。何にでも意欲をもって当たると、道も開けてくることを信じ、また、そうした歩みの一つ一つを人生の貴重な経験として、力強く進んでいきます。  
最後に、今日の喜びを忘れず、本当の成人を目指して、一生懸命人生勉強をしていきたいと思えます。今後とも、どうぞよろしくご指導くださいますようお願いいたします。

この『長崎帰郷記』は、福田清人さんが昨年十月に児童遊園の開園式出席のため波佐見を訪れた時の様子などを書かれ、俳誌「春星」に掲載されたものです。



# 長崎帰郷記

福田清人

ふるさとや今年も曼珠沙華咲く頃に 清人  
昨年も肥前路のあちこちに真紅な花の列があった。その前々の年も。

若い日は、五年、十年足が故郷に向かわなかった。それが米寿近くになって、よろめき杖つきながらも私は故郷の道をたどるのである。

へふるさとへ向う六部の気の弱り〜といった川柳があったが、そんな心に抵抗する姿勢はまだ私には残っている。やはり帰郷せねばならない用が秋になると生じたままである。

昨年は諫早市の募集した童話選考の委員長として入選者に賞の授与式に出席のため、そしてその日につづいて長崎の諏訪神社境内に建てて下さった私の文学碑の除幕式のために……という用であった。

ことしは十月二十八日、生まれ故郷の長崎県波佐見町に寄贈した狭い土地にその条件として町にお願ひしてあった児童遊園の開園式を行うという町長からの案内状で出かけたのであった。

波佐見町宿郷七二九番地というその土地が私の原籍地

であるが、私はそこに暮らさなかった、私は母の実家で生まれ、五歳ころまでそこで育った。母の実家は農家で鬼木という里だった。そこは原籍地を離れた村のずつと奥の段々畑の一角にあった。

しかし我が家の先祖代々の墓はこの原籍地に近い東前寺墓地という丘にあった。そこにお参りする時、近くの石垣上の台地を指して父の代までそこに住んでいたことを教えられた。

遠き祖<sup>おぢい</sup>住みし郷地に柿<sup>かき</sup>朱<sup>あか</sup>し  
柿の樹と石垣残る我が家址 清人

たまたま昨年、長崎での建碑式出席の旅の前に墓参に寄った折、近くにあって原籍地の家がこわされて売地の札が建っていた。

その土地は明治の末ごろ、私の一家がこの村を離れる時、人手に渡したのであった。

先祖代々の土地を人手に渡すには祖父たちにくいばかりの感慨も残っていたらうと想像できることもあった。もとの土地は、その何倍かあったらしいが売地の七十坪

を少し越す土地は、児童遊園としても狭いかも知れないが、とにかく買収して町へそうした社会施設を作ること条件に寄付することにした。町も快諾してくれて、一年後をまたず開園式となった次第である。地面も平坦にした園には、滑り台、ブランコ、幼児用鉄棒その他の遊具もとのえられ、それほど狭い感じもしなかった。

開園式の日町長、町会議長、宿郷総代等の祝辞のあと、私のあいさつが指名された。

「私はちょうど十年前、郷里に文学碑を建てていた日、思いがけなく名誉町民章も頂きました。それを十年ぶりに胸にかけて今日は出席しました。それを」といさか照れ加減に胸の名譽勲章のような町民章を示した。そしてこの園に「柿の木園」とも名付け、柿の苗木を植えてほしい旨述べた。

私は話しているうち、町の公民館の前にある大村藩主の天正遣欧少年使節の一人、原マルチノの銅像が目についた。マルチノは波佐見出身とされているのだ。

神の子も追ひし日あらむ赤とんぼ  
マルチノをしのんだ句である。

清人

やがて少年という連想はお寺の小僧であった中庵さんに及んだ。

中庵さんは私より四、五代前の福田家に生まれたが、寺の小僧となり、賢かったので大村藩の御典医長与俊達の養子となった。十五、六歳で江戸で漢方医修業、六年後大村に帰り養父俊達と共に西洋医学の研究とその基礎として蘭語辞典や医書の訳を試みた。俊達の長女タネと結婚し、天保九年その間に男子が生まれた。専齊である。

しかし中庵さんは四歳の専齊を残して天保十二年、三十五歳の若さで没した。長与専齊が明治初年岩倉公の外遊に随行しやがて明治医政に功があった。そしてその長男が夏目漱石の主治医、次男が東大の総長、養子に行った子が大通信社長、次の子が白樺派の作家となった。

そうした子の父の専齊の父の中庵さんは恐らくこの園の地でお寺に行く前の子供のころ過ごしただろう。

この園にみのれ甘柿巨き人  
清人

そんな句が浮かんだ。ところて式の前夜、隣町川棚の大村湾の大崎半島に宿をとる。あらかじめ知らせておいたので八木原祐計君来遊。君は「海程」同人「穹」主宰。全国真珠養殖漁連会長の激職にありながら長い句歴の俳人。談たまたま西東三鬼の自伝「冬の桃」に描く女性に誘われるまま、女の郷里川棚にはるるその親たちに会いに同行した話題に彼は告げてくれた。

「あ、三鬼の最後の細君の実家のすぐ近くの海岸です。三鬼が真珠貝の身を食って中毒、苦しんだ家は。」

長崎へ赴き諏訪神社にもうてる。  
木犀や諏訪神域の我が碑訪ふ  
秋晴れに全通祝ふ岬道  
清人

少年の日過ごした野母半島の新道が開通したとのニュースを聞く。

大村では母校訪問。初封面の森高校長がホトトギス派俳人と知り、校前身の中学の校友松本正気君の最近の死などを語り辞世の句に触れる。

秋旅や母校凍々しき教師たち  
清人

秋数句色紙に残し旅果てぬ  
清人

「ふくだきよと」旧制大村中卒業、東京帝国大学卒業、日本文芸家協会会長、都立近代文学博物館運営委員長  
本町出身で、中央文壇で活躍中の福田さんは、作家として、また日本大学、実践女子大、立教大教授として日本文学を講ぜられました。また、映倫審議会や国語審議会の委員としても活躍、多年にわたる芸術文化の功績により、勲4等旭日小綬彰も受けられました。愛郷心も強く、これまで、町内の小中学校に贈っていたいた図書の数は四千冊にも及び、旧東、南中をはじめ、波佐見高校、波佐見中、東小学校の校歌は福田さんの作詞によるものです。

「あ、三鬼の最後の細君の実家のすぐ近くの海岸です。三鬼が真珠貝の身を食って中毒、苦しんだ家は。」



### 防火の願い込め 消防出初式

平成4年の消防出初め式が、1月5日団員372人が参加して、鴻ノ巣グラウンドで行われました。

服装・機械器具の点検、永年勤続者などの表彰の後、今井昭夫団長が「火災予防に努め、防火体制をしっかりとしていきたい」と訓示。

最後に市中行進、温泉センター裏で8台のポンプ車による一斉放水を行いました。



### 子どもたちの マッチ一本火事のもと

カッチンカッチン「マッチ一本火事のもと」「火の用心」の音が、年末の夜空に大きく響き渡りました。

乙長野郷の小学1年生から6年生までの男女55人が組織した「火の用心子ども会」が、郷内の火災予防と、自らも火事を起こさないように注意しようと、12月25日と28日の夜に4班に別れて巡回しました。28日は時雨もようの寒い夜でしたが、元気な声が郷内に響き渡りました。

### 走ったよ42.195キロ

1月4日、岳辺田郷では早朝の鬼火たきに引き続き42.195キロの駅伝大会を開催。子どもから大人までおよそ100人のランナーがタスキを引き継ぎました。

3チームに分かれて午前8時にスタート。田園地帯につくられた1周1.8キロのコースを23周します。足に自信がある人6人のマラソンチームが快調に走り、昨年の記録をおよそ10分短縮して3時間2分42秒でゴール。タイム当てクイズなどもあり、さわやかな1日を過ごしました。



## 緑の少年団 もちつきペットン

緑の少年団では、12月23日、毎年恒例のもちつきを行いました。

団員は現在16人ですが、友だちなども集まりにぎやかにペットンペットン。昨年入団した子どもなど初めてもちつきをする子どももいて、臼の端のほうをたたいたり、杵と杵がぶつかったり。

最後にはお母さんたちが作ってくれた豚汁にもちを入れ、何杯もおかわりをして楽しい一時を過ごしました。



## 子どもたちが真剣に鑑賞 迫力あった先生たちの人権劇

12月4日から10日までは人権週間です。その最終日の10日は人権デーで、南小学校では「人権集会」を開き、恒例になった先生たちによる劇が行われました。

「泣いたあかおに」に校長先生をはじめ先生たち全員で取り組み、迫力ある劇を披露しました。子どもたちは、あかおにの行動や気持ちから、みんなが仲良くすることの大切さを感じとったようで、真剣に見つめていました。

## 子ども劇場 協和でスライドや劇

波佐見子ども劇場は、12月18日、自主公演を協和郷公民館で開きました。

第二次世界大戦中に小さな子ども2人の兄妹が飢えや病気とたたかい、やがて死んで行く悲惨さを紹介したスライド「はたるの墓」やジャンボ紙芝居、南小1年から5年までの子どもたちによる劇、「7ひきのこやぎ」が披露されました。

会場には、協和の子どもたちなどおよそ100人が集まり、興味深そうに見入っていました。



## ひろば



## クラブ紹介

水鳥クラブ  
バドミントン

水鳥クラブは、昭和五十七年に行われたバドミントン教室の参加者が、これからも続けていこうとつくられたクラブです。十回の教室で基本とゲームの楽しさを覚えた人たち十二人で始めました。

そのころのことを監督の佐藤浩一さんは「いい汗がかけると、ゲームができるようになる」とバドミントンのおもしろさがわかり、みんなと話しているうちにぜひ続けようという意気投合しました。それ以来週に二回練習を続けています。今年で十年目を迎え、ひとつの節目の年に当たりますが、当時二十歳代だった人たちが現在は三十歳代になり、若いクラブ員が少ないのが悩みです。現在のクラブ員は十八人。

このクラブの特徴を佐藤さんは「うまくなろうという人もいれば、健康のために続けている人もいて、すぐにとけこめるクラブですね。みんな和気あいあい、仲がいいですよ」と話してくれました。初心者には先輩が親切に教えてくれ、これから始めようという人にはすぐに入り込める雰囲気を持ったクラブです。

結成当時のメンバーのうち、結婚や仕事のためやめた人もいますが、その後に入部した人もいて部員は増えています。現在の練習日は、火曜と金曜で、午後八時から勤労者体育センターで行っています。ただ、最近では体育館の利用者が増え、金曜は毎週はできなくなりました。

お嬢さん  
こんにちは

山本美都里さん(22)

(志折郷)

西海陶器(株)勤務

- 趣味  
映画鑑賞、旅行、ショッピング、カラオケなどたくさんあるんですよ。
- 好きな言葉  
「思いやり」
- 今年の抱負  
ぜひアメリカ西海岸に行ってみたいですネ。それと早く料理が上手になりたい。
- 波佐見について  
緑豊かな自然、澄んだ空気、純情な人たちに囲まれ心安らげる町。文化祭などを見てみると、いろいろなことを一生懸命やっている人が多いですネ。そういった人たちにもっと頑張ってもらいたいと思います。

じょうずにつけるかな



緑の小年団のもちつきで

(左) 宮川勝行くん(中央小1年)

(右) 宮川 勉くん (5歳)  
(ともに井石郷)

一農村環境改善センターにて



智恵治窯は江戸時代の連房式登窯の形式をそのまま残した唯一のもので、この窯は明治後期は富永窯または六治窯と呼んでいたもので、同じ永尾郷の富永六治と山崎半三郎の二人がもやい(共同)で明治四十年築窯し使用していました。大正十三年ごろは谷村友太郎が後を継いで焼いていましたが、谷村の死後昭和初めに小柳智恵治がこの敷地を購入し、その年直ちに解体し、現在の姿に築窯したものです。当時はヨーロッパから新しい石炭窯(倒焰式単独窯)

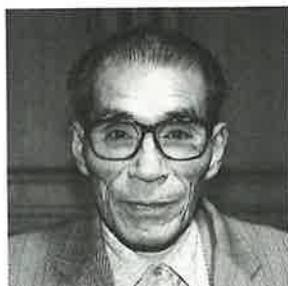
が導入され登窯が廃窯されようとしているとき、小柳は大きな登窯をつくりました。当時波佐見の人々もびつくりしましたが、大変良く焼ける窯として自慢できる立派なものでした。

智恵治は昭和十七年ごろまで使用していました。その後、池田末作が借り窯として昭和二十七年まで使用されましたが、伝統ある登窯として日本でも貴重なものです。築窯時は五室で一番手前の胴木間(焚おこし)・安光・本窯・本窯・フカセ(素焼用)の順にできていました。昭和三十年、胴木間と安光窯が取り壊され三室だけ残っています。当時タラギ(松木)を四千把消費したそうです。窯室(本窯)は幅六尺・奥行四・七尺・高さ二・七尺で傾斜角三〇四度になっています。

昭和五十五年一月、波佐見町文化財に指定されました。場所は永尾郷バス停から約七十メートルのところにあります。

みんなの

シリーズ 人



ロクロ一筋50年。門下生たちが佐世保で「一門展」を開いた

田沢 大助さん(70)  
(井石郷)

「ロクロが人生、そのお陰で賞ももらったし、皆からも慕われ生きがいを感じています」。

田沢大助さんは、昭和九年からロクロを回し続けています。戦争に行っていたときを除いても五十年間ロクロ一筋に生きてきました。昭和四十六年からロクロ教室も始まり、以来二十年間若手の指導も続けています。

その教室の門下生たちが発起して、十二月二十日から一週間、西海画廊で「田沢大助一門展」を開きました。波佐見を代表する陶芸家に育った人々など二十五人が出品。好評を博しました。田沢さんは「皆それぞれに努力して日展に入選したり、日本工芸会の正会員になったりしています。今回の出品作品をみても、私でも作れないようなすばらしい作品がありますね」と門下生たちの成長に嬉しそうでした。

町の文化財

町有形文化財

智恵治登窯

(永尾郷)

# みんなのスポーツ

## 郡バドミントン選手権大会

### 女子ダブルスは松本・松尾組

第十一回東彼杵郡バドミントン総合選手権大会が、十二月八日、郡内三町から六十人の選手が参加して開かれまし

- た。  
女子ダブルスでは松本・松尾組が優勝し、上位を波佐見が独占しました。また、男子ダブルスも松本・浜口組と田中・白木組の波佐見クラブ同士の決勝となり、フルセットにもつれこむ接戦となりましたが、松本組が制しました。おもな成績は次のとおりです。

- ▽男子ダブルス  
①松本強・浜口光彦（波佐見クラブ）②田中健一・白木敏郎（同）③中尾政則・住田正保（同）、山口修平・高坂昭（波佐見ク・東彼杵ク）  
▽男子シングルスAクラス  
①浜口光彦（波佐見ク）②藤田義博（同）③山口修平（同）  
東常治（東彼杵ク）  
▽同Bクラス

- ①中尾武久（川棚ク）②古賀真悟（水鳥ク）③森信隆（同）  
松尾正道（波佐見ク）  
▽女子ダブルス  
①松本誠子・松尾道代（波佐見ク）②福田美和子・田中恭見ク）③太田洋子（波佐見ク）、長島厚子（同）

### JVC親睦バレーボール大会

#### 女子Aパート 中央小Aが初V

第三回波佐見JVC親睦バレーボール大会が、十二月八日、勤労者体育センター、中学校体育館で開かれました。郡内三町と佐世保市、西有田町から男女合わせて三十二チームが参加して開かれ、女子Aパートでは中央小Aが波佐見のチームとしては初めての優勝を飾りました。

- 試合結果は次のとおりです。（波佐見関係のみ、一回戦を除く）  
▽女子Aパート  
二回戦  
花 高2-0東  
中央 A2-0 宮 A

子（水鳥ク・波佐見ク）③浦川文字・山下美穂子（波佐見ク）  
▽女子シングルスAクラス  
①松尾道代（波佐見ク）②浦川文字（同）③松本誠子（同）  
山下美穂子（同）  
▽同Bクラス  
①田島初子（川棚ク）②中尾静子（同）③太田洋子（波佐見ク）、長島厚子（同）

- 南 A2-0唐 船  
三回戦  
中央 A2-0小串 A  
南 A2-1音琴 A  
準決勝  
中央 A2-1南 A  
決勝  
中央 A2-0三川内  
▽同Bパート  
準決勝  
中央 C2-0川棚 B  
中央 B2-0東 B  
決勝  
中央 B2-0中央 C  
▽男子  
準決勝  
石木 B2-1 東

## 山寺の修行で得たチームプレーの精神

野球解説者 川上哲治

「報恩感謝」という言葉を身にしみて思い知ったのは、昭和三十三年のことでした。

私が現役の引退を表明し、野球の世界に残るかどうかで苦悩していたときに、当時の読売新聞社主の正力松太郎さんが、「座禅でもして頭を冷やしてこい」とおっしゃって、紹介されたのが岐阜の山奥にある正眼寺という寺の老師でした。「やってみます」とはいったものの、その修行はたいへんでした。零下三度という真冬の朝三時半に起きて、読経、掃除に座禅……。食事は芋がゆにたくあんといった質素なもので、ふらふらになっ

て床につくのが夜中の十二時という厳しいものでした。

以来、監督をやめるまでの十七年間、たびたび老師の元へ行き、座禅を続けましたが、私の人生観に大きな影響を与えたことはいうまでもありません。



いま、少年野球の指導に力を入れてもいるのも、私が野球を通じて培ったことを、少しでも子どもたちに伝え、報恩感謝となればと願ったことです。いや、それよりも全国の少年たちと接するたびに、私のほうが励まされ、気持ちが若々しくなれるんですよ。

# 新成人に贈る言葉

旭化成・陸上競技部監督

宗 茂

監督業に就いてから四年、現在、三十二人の選手を指導しています。

現役の選手時代は自分という本だけを読んでいけばよかったのですが、いまは、陸上自分が最大限に生かす方法だと知っている三十二冊の本を持つていることになりました。ところが、この本は選手が開いてくれないと読めないのです。調子が良くて競技に自信をもっているときや、レースで失敗してもその原因を追究し前向きに考え、成長の糧にする選手はパツと開いてくれますが、自分自身を見失っている選手は隅っこにいつ



ページを閉じてしまうのです。

失敗を反省するのではなく、環境や他人のせいにしてたり、自分の可能性が信じられなくなつて逃げていたりしては、成長もなくページを開いてくれるはずがありません。

わたしたち兄弟は、小学校三年生まで、スポーツが苦手な少年でした。

## 君の瞳は

## 輝いていますか

自分で選んだ道だから  
逆境も乗り越えられた

ところが小学校四年生のとき、持久走(千五百メートル)を無我夢中で走つたら、これが驚いたことにクラスでトップ。弟の猛もクラスでトップになったこともあり、みんなの注目を浴び、このとき初めて人から注目される喜びを知りました。将来、マラソン選手になりたいと思い始めたの

はそのころです。

中学校では迷わず陸上部に入りました。高校の陸上部の先生からは、オリンピック選手になれるといわれ続け、自分たちもオリンピックに出場するんだと、心に誓っていました。

念願のオリンピック出場も果たし、現在まで長距離一筋

にまい進してこれたのも、自分を生かせる道はこれしかないんだという信念からでした。もちろん苦しみ悩んだ時期もありましたが、どんな逆境も乗り越えられたのは、自分の可能性を信じ、自分自身で選んだ道だったからです。



満二十歳を迎えられた皆さん、自分の可能性を信じて進む道を決めてください。可能性に気づいていない人も、あなたの周りにそれを示唆してくれる人がいるはずですよ。そして、自分の進む道を決めたら、信念を持って自分自身を見失わずに進んでください。

## 純粋な気持ちを失わず 目標に立ち向かおう

青春は、あらゆる可能性に満ちています。自分の将来に大きく広がる夢があるかわりに、それと同じくらいの不安

があるのも当然です。

しかし、自分の可能性を信じていることのできる自分があるというところは素晴らしいことです。そしてその可能性をだれかに期待されれば、その人間はたとえ一歩ずつでも、確実に成長すると思ふのです。僕の指導している選手を見ていても、自分の可能性を信じ、純粋な気持ちを失わず、目標に向かって選手の瞳は、おのずから凛々(れんれん)と輝いています。

新成人の皆さん、あなたの瞳は、いま、すがすがしく美しく輝いていますか。(談)

## 実業団バレーボール

## 波佐見大会

### 女子リーグ戦

富士フィルム 対 日立茂原  
東洋紡 対 JT

とき 2月1日(土) 13時30分試合開始

ところ 勤労者体育センター

入場整理券は500円

町公民館でお求めください

# 労働大臣賞に豊田さんの「秋香」

## 田崎さんも教育委員会賞



豊田さんの作品「秋香」



豊田 泰光さん

第三十回長崎県勤労者美術展の審査会が十一月十九日に開かれ、本町の豊田泰光さんが労働大臣賞を獲得、田崎良子さんも県教育委員会賞に輝きました。

この美術展は、県内の勤労者を対象に長崎県が毎年開いているもので、洋画、日本画・南画、書、写真の四部門があります。豊田さんは、日本画・南画の部に応募のあった三十八点の中から最高の労働大臣賞に選ばれました。作品の「秋香」は、二年ほど前から構想などの準備はしていたようですが、書き始めたのは応募締め切りの一カ月ほど前から。毎日明け方までかかったそうです。洋画の部に応募した田崎さんは、今年で五回目の挑戦で、平成元年につづいての入賞でした。



欽ちゃんの仮装大賞

### 満点だ！ 準優勝

宿の堀池さん親子

テレビでおなじみの「欽ちゃんの仮装大賞」に、1月1日宿郷の堀池徳昭さん・祐大くん親子が出演。全国から集まった約50組の中で準優勝に輝きました。

「交通マナー」と題して9月15日に町勤労者体育センターでの仮装大賞に出演した時と同じ内容で出場。審査員をもうならせる内容で20点の満点でした。



田崎さんの作品「エンジニア」



田崎 良子さん

## 文化財防火デー（1月26日）

# 私たちの財産を火災から守ろう

重厚な寺社建築や優美な仏像彫刻、伝統文化の人形浄瑠璃や浮立、登り窯など、古くから伝わる素晴らしい文化財が、全国各地に数多く残っています。こうした文化財の多くは、長い年月の間、私たちの祖先によって守り伝えられてきた貴重な財産です。

しかし、これらの文化財の多くは、木や紙、布などの燃えやすい素材でつくられています。火災に遭ったら、あっというまに消失してしまいます。しかも、こうした文化財のなかには、建物が密集した防災上危険な地域に存在するものも少なくありません。

1月26日は、「文化財防火デー」です。昭和24年のこの日、法隆寺金堂から出火し、世界的な至宝といわ

れた、金堂外壁の土壁12面に描かれた仏画の大半が消失しました。これを機に、翌年(昭和25年)に「文化財保護法」が制定されるとともに、「文化財防火デー」が定められ、全国各地で文化財の防火演習などの行事が行われるようになりました。



火災や震災などの災害から文化財を守るために、文化財の所有者や管理者の方ももちろん、文化財の周辺に住んでいる方も、火の元には十分に気をつけましょう。また、観光などで文化財を鑑賞に訪れる方も、かけがえのない文化財を子孫に守り伝えるために、喫煙禁止区域内での禁煙など、定められたルールを守り、常に火の始末に気を配るよう心がけましょう。

# メロ一口一病

その70



最近では児童生徒が減少して  
います。しかし心の病気で長  
期欠席する子どもは逆に増加  
しています。

心の病気の子どもたちは頭  
痛、腹痛、胸痛、四肢痛、発  
熱、朝の長時間トイレなど便  
通の異常や種々の身体症状と  
登校拒否を主症状とすること  
が多くみられます。

しかし、よく観察している  
と身体症状の出現する前に、  
だるい、気力が無い、ため息  
をつく、寝つきが悪い、朝は  
起きれない、母親に対して攻  
撃的となるなど態度や行動に  
異常がおこることがよくあり  
ます。登校拒否の子どもの心  
は、不安、抑うつ、緊張など

私たちの願いは、何といっ  
ても健康ですね。  
でも、ちょっとした油断で  
いろんな病気やけが見舞わ  
れることがあります。  
こんな時、お世話になるの  
が、お医者さん。

このコーナーでは、東彼医  
師会の皆さんから、病気やけ  
がに關する心がけや応急措置  
などについて、ご意見をお寄  
せいただき、みなさんと一緒  
に健康について考えてみたい  
と思います。

## 登校拒否について

東彼医師会

小鳥居 衷  
(波佐見町)

大人のノイローゼとよく似た  
症状がみられます。

子どもの心の病気も身体的  
な病気と同じように早期発見  
が大切です。初期の態度や行  
動の異常などに早く気付いて  
やる必要があります。病気の  
起り方や治療は年齢や個人  
で各々違います。小学上級生  
や中学、高校生では登校の強  
い催促はしない方がよいと言  
われています。

心の安静を必要とする初期  
には本人に登校を強制するの  
ではなく、周囲の人間がゆが  
んだ環境や人間関係に早く気  
づいてそれを訂正することで  
す。

登校しないから不真面目だ、  
さぼりだ、留年になるぞとお

どすのは更に不安を強める結  
果になり逆に症状が悪くなる  
ことがあります。

登校拒否の心の中には、多く  
の心配や悩みなどでもつれて  
しまった状態です。そのもつ  
れを解いてやるのが一番重要  
です。家庭や学校などの人間  
関係の悩みなどをさぐり、親、  
教師、医師の三者が協力しあ  
って、そのもつれを解いてや  
らなければなりません。

子どものもつれた心を早く  
読みとり、暖かい愛のある受  
けいれをするのが家庭や学校  
の役目だと思います。子ども  
たちが心豊かでたくましく成  
長するためにはまず大人たち  
の心が豊かで健康でなければ  
ならないと考えます。

みんなには  
栄誉王です

## カルシウムを上手にとろう

「増やそうか(Ca)」

減ら脂な(Na)「さい」の運動

あげましておめでとござ  
います。

「増やそうか(Ca)、減ら  
脂な(Na)「さい」という標  
語をご存じですか。

なかなか必要な量まで取  
れないカルシウムと、取り  
過ぎの動物性脂肪、塩分は  
成人病の原因の一つと考え  
られています。食生活改善  
のためのこの運動は、食生  
活改善推進員を中心に、各  
地区でいろいろな形で取り  
組んでいます。

今年度のM・Mコンクー  
ルで波佐見町から出品され

た「ドラゴンボール」がみ  
ごと県知事賞に輝きました。  
「緑の野菜のM」「乳製品の  
M」「海草類のM」がうまく  
組み合わせてあり、おいし  
く、食べやすく、材料も手  
軽で、ネーミングのおもし  
ろさなども含めて評価され  
たようです。このコンクー  
ルも、標語も、その趣旨は  
同じです。  
栄養補助食品や栄養剤に  
頼らず、バランスのとれた  
食事に心掛けていくことが  
ら始めましょう。

### 健康テレフォンプログラム

	1 月
月	超音波検査-第2の聴診器
火	痔を切るとき・切らない時
水	子どもの成人病
木	水いぼ
金	歯が抜けたのを放置しているとどうなる?
土・日	女性と性感染症

	2 月
月	副腎皮質ホルモン
火	腰痛
水	腸重積症
木	白内障の手術
金	過換気症候群
土・日	慢性前立腺炎

佐世保 ☎ 0956-23-4300

## カン割れ修理担当工事店

地区名	項目	(正)	TEL	(副)	TEL
中尾郷		㈲本岡商店	85-2007	㈲百武建設	85-2242
三股郷		㈲百武建設	85-2242	㈲本岡商店	85-2007
永尾郷		㈲百武建設	〃	㈲本岡商店	〃
小樽郷		㈲百武建設	〃	㈲本岡商店	〃
野々川郷		㈲上山建設	85-3697	㈲波佐見電設	85-2329
湯無田郷		㈲百武建設	85-2242	㈲波佐見電設	〃
井石郷		㈲本岡商店	85-2007	㈲百武建設	85-2242
鬼木郷		㈲波佐見電設	85-2329	㈲百武建設	〃
金屋郷		㈲小佐々建設	85-2506	㈲上山建設	85-3697
折敷瀬郷		㈲上山建設	85-3697	㈲小佐々建設	85-2506
宿郷		㈲上山建設	〃	㈲小佐々建設	〃
村木郷		㈲波佐見電設	85-2329	㈲小佐々建設	〃
皿山郷		㈲小佐々建設	85-2506	㈲上山建設	85-3697
榊木場郷		㈲波佐見電設	85-2329	㈲小佐々建設	85-2506
田頭郷		㈲小佐々建設	85-2506	㈲上山建設	85-3697
川内郷		㈲小佐々建設	〃	㈲上山建設	〃
岳辺田郷		㈲銀杏屋商店	85-2025	㈲堀池電気商会	85-3236
甲長野郷		㈲中尾建設	85-5300	㈲堀池電気商会	〃
乙長野郷		㈲中尾建設	〃	㈲銀杏屋商店	85-2025
協和郷		㈲堀池電気商会	85-3236	㈲銀杏屋商店	〃
志折郷		㈲堀池電気商会	〃	㈲中尾建設	85-5300
平野郷		㈲銀杏屋商店	85-2025	㈲中尾建設	〃

## カン割れ に“注意”

## ——水道管の保護を——

今年も寒波の襲来が予想されます。

お宅の水道管の保温工事はお済みですか。水道管がむきだしになったり、北風にさらされる所は必ず保護しましょう。

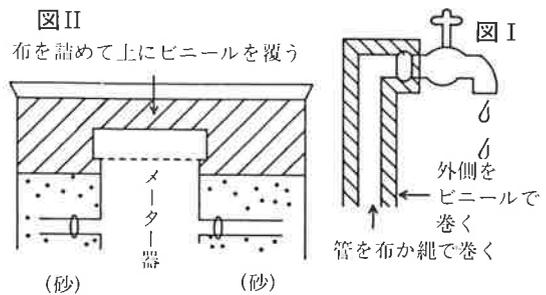
保護の方法としては、水道管は図Ⅰのように、また、メーター器は図Ⅱのようにすきま風や雨水が入らないように密閉してください。

もしカン割れした場合は、別表のそれぞれの各地区の担当店へご連絡ください。

## お願い

メーター器の上に物や車をのせたり、近くに犬をつなぐと検針ができません。

検針に支障がないようご協力をお願いします。



## ハウステンボス オープン前にご招待

大型リゾート施設として建設が進められている、「長崎オランダ村ハウステンボス」が3月25日にオープンしますが、佐世保市・東彼杵郡など地元の人たちを対象に3月20日に無料招待されます。

- 招待人員 波佐見町内の方は、900人(1組3人、300組)
- 応募方法 「往復はがき」の復信片に宛名記入の上、往信片に①住所、氏名、年齢、職業、電話番号、同行者二人の氏名、年齢 ②次の[A]~[F]の交通手段を記入  
[A]JR利用 [B]路線バス利用 [C]船便利用  
[D]貸切バス利用 [E]マイカー利用 [F]マイカーで夜間入場(午後5時以降)
- 応募先 早岐郵便局区内私書箱28号 長崎オランダ村ハウステンボスご招待係(☎27-0311)

## 身体障害者 精神薄弱者 タクシー運賃の割引き制度

身体障害者および精神薄弱者のタクシー運賃の割引き制度が、平成3年12月21日から実施されています。

対象タクシー 長崎県全タクシー

対象者 身体障害者手帳または療育手帳の交付を受けている人

割引率 運賃額の10%

利用方法

- タクシー運賃割引申込書にあらかじめ必要事項を記入しておく(記入が困難な場合は運転士に申し出る)
- タクシーに乗車の際、手帳を提示し申込書を運転士に渡す(手帳を提示しないと割引きされません)

詳しくは、役場住民福祉課にお尋ねください。

# 町県民税の申告受付が始まります

〈2月1日～3月16日〉 第一、第二土曜日は除きます。

「税の申告」は、2月1日から3月16日(所得税の確定申告は2月17日から)までですが、役場税務課では右表の日程で町内各地区を巡回し、町県民税の申告受け付けを行います。

## 平成4年度町県民税申告受付日程

地 区	期 日	時 間	場 所
折敷瀬郷	2・1(土)	9:00~11:30	折敷瀬集落センター
三股郷	2・3(月)	9:00~11:00	三股郷公民館
永尾郷	2・3(月)	13:30~16:00	永尾改善センター
小樽郷	2・4(火)	9:00~11:00	小樽改善センター
湯無田郷	2・4(火)	13:30~16:00	内海産業会館
鬼木郷	2・5(水)	9:00~11:00	鬼木改善センター
中尾郷	2・5(水)	13:30~16:00	中尾福祉会館
野々川郷	2・6(木)	9:00~11:00	野々川郷公民館
井石郷	2・6(木)	13:30~16:00	井石郷公民館
田ノ頭郷	2・7(金)	9:00~11:00	農業研修施設
金屋郷	2・7(金)	13:30~16:00	金屋郷公民館
皿山郷	2・10(月)	9:00~11:00	皿山郷公民館
村木郷	2・10(月)	13:30~16:00	村木郷公民館
川内郷	2・12(水)	9:00~11:00	川内農事集会所
稗木場郷	2・12(水)	13:30~16:00	稗木場郷公民館
甲長野郷 乙長野郷 協和郷	2・13(木)	9:00~16:00	農村環境改善センター
岳辺田郷	2・14(金)	9:00~11:00	農業研修施設
志折郷	2・14(金)	13:30~16:00	志折郷公民館
平野郷	2・15(土)	9:00~11:00	平野郷公民館
宿郷	2・17(月)	9:00~11:30	波佐見町役場

## 申告をしなければならない人

昨年中に所得があった人は、金額の多少にかかわらず申告してください。なお、次の人は必要ありません。

1. 所得税の確定申告をする人
2. 給与所得だけの人で、年末調整が行われ、事業所から給与支払報告書が役場に提出されている人

ただし、給与所得だけの人でも、給与を2カ所以上からもらっている人や給与のほかに年金・恩給をもらっている人は申告してください。

一世帯に所得のある人が何人もいる場合は、各人ごとに申告してください。やむをえず、本人に代わって家族の人が申告する場合は、所得の算出ができる資料(源泉徴収票、給料明細書、収支内訳書、保険料の証明書など)および印かんを持参してください。

詳しくは、各家庭に配布しているチラシをご覧ください。

## 償却資産申告は1月31日まで

個人や会社を問わず、工場や商店などの事業所で、その事業のために使われる機械・器具や備品類などを所有している個人や法人は、毎年1月31日までに申告をしなければなりません。

これまでの対象者には、すでに申告書類を送付していますので、1月31日までに提出してください。

なお、取得価格が20万円以上のもの、または、それ以下のものでも耐用年数が1年以上のものは申告が必要です。(免税点は150万円以下)

これまで申告もれだった事業所、あるいは、新たに事業を始めて対象となる事業所は早めに申し出てください。

詳しくは、役場税務課固定資産税係におたずねください。

## 所得税の還付申告はお早めに！ 消費税の申告は1月から！

昨年中に多額の医療費を支払った人や、住宅ローンの融資を受けてマイホームを取得した人など、所得税の還付を受けるための申告は、1月から税務署で受け付けています。

所得税の確定申告(2月17日～3月16日)が始まると税務署は大変混雑しますので、できるだけ早めに申告をお願いします。

また、個人事業者の消費税の申告は1月から3月31日までです。  
詳しくは、佐世保税務署(☎22-2161)へ

## 給与支払報告書の提出 ——1月31日まで——

個人事業主や会社などで、昨年中に従業員に給料、賃金などを支払っていたら、金額の多少にかかわらず給与支払報告書を提出しなければなりません。これには、アルバイトやパートなどの場合も含まれます。

報告書は、1月31日までに役場税務課に提出してください。用紙を持たない人は税務課でもらってください。

また、税務署に提出する法定調書の提出期限も1月31日となっています。

ぼしゅう

波佐見版ギネス  
「波佐見で一番」募集

あらゆることの世界一を集めたギネスブックは有名ですが、町では、これこそ波佐見で一番というものを集め町民の皆さんにも知ってもらおうと考えています。

## 1. 対象となるもの

(1) 町内に存在する、自然、地理（最大、最小、最長など）、建造物（最大、最小などの規模）生産量（農産物などの総生産量、単位当たり生産量など）など

(2) 町内居住者（個人、団体を問わない）で、スポーツ、文化、技術などの最高記録保持者

## 2. 対象とならないもの

(1) 人体に危険を及ぼすような事項、他人に迷惑を及ぼすような行為

(2) 記録達成の事実や根拠を証明する十分な資料が無いものや、比較するのが困難な記録やことから

## 3. 申請

自薦、他薦を問いません。毎年3月31日までに申請書が提出されたものの中から審査し「一番」を決定します。

詳しくは、役場商工企画課にお尋ねください。

ぼしゅう

NHK学園の  
通信教育で勉学を！

NHK学園では、平成4年度の高等学校の生徒と専攻科の学生を募集しています。

▶高等学校 普通科コース（通信教育）  
3年間の学習で高卒資格が取得できます。

申込受付 2月1日～4月15日

▶高等学校 選科生コース（通信教育）  
希望科目を学習して単位が取得できます。

申込受付 2月1日～4月15日

▶高等学校 専攻科（コミュニティ・スクール）  
社会福祉コース

高校卒業後2年間の学習で「NHK学園福祉ボランティア」の認定資格が得られます。

申込受付 2月1日～4月5日

○詳しい案内書は 〒186-01 東京都国立市富士見台2-36 NHK学園8E12係に  
コース名および、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入し請求してください。（☎0425-72-3151）

## ぼしゅう

'92年 長崎県  
観光フォトコンテスト

特選賞金50万円

テーマ あなたが会った素敵な長崎県の自然景観

・町の風景・観光施設  
・祭りなど

サイズ カラープリント四つ切りで単写真

応募締切 平成4年9月20日

送り先 長崎市大黒町3-1 長崎交通産業ビル  
2F 社団法人観光連盟「フォトコンテスト」係

詳しくは、県観光連盟（☎0958-24-3087）へ

## 特殊教育諸学校

①募集学部 ②入学願書受付期間 ③電話番号

▶県立盲学校（時津町）①幼稚部（3～5歳）、高等部（普通科、保健医療科）、専攻科（医療科）②1次2月1日～2月13日、2次2月22日～2月29日 ③0958-82-0020

▶県立ろう学校（大村市）①幼稚部（3～5歳）、高等部・専攻科（理容科、産業工芸科、窯業科、被服科）②1次1月20日～2月29日、2次3月19日～3月21日 ③0957-52-2444

▶県立佐世保ろう学校（佐世保市）①幼稚部（3～5歳）②1月20日～2月29日 ③46-0881

▶県立佐世保養護学校（精神薄弱；佐世保市）①高等部普通科 ②2月12日～2月25日 ③47-6474

▶県立希望桜が丘高等養護学校（精神薄弱；多良見町）①高等部普通科 ②2月12日～2月25日 ③0957-43-5544

▶県立諫早養護学校（肢体不自由；諫早市）①高等部普通科 ②1月20日～2月21日 ③0957-26-1798

▶県立桜が丘養護学校（病弱；川棚町）①高等部普通科 ②1月20日～2月22日 ③82-3630

◎小学部・中学部については、町教育委員会で入学手続きをします。

◎詳しくは各学校にお尋ねください。

## 戦没者などの遺族の皆さんへ

特別弔慰金の制度は  
平成元年に改正されています  
**請求はお済みですか**

- ◎ 次の遺族（戦没者などの死亡当時に3親等内の親族であった方）で、一定の要件を満たす方に特別弔慰金（額面18万円の国債）が支給されます。
  - ①昭和60年4月1日から平成元年3月31日までの間に、公務扶助料、遺族年金などの受給権者が遺族内にいなくなった方。
  - ②昭和60年4月2日から平成元年4月1日までの間に、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方。
- ◎ ただし、今までに特別弔慰金の支給の対象になった方には支給されません。
- ◎ 平成4年6月27日までに請求しないときは時効により受給できなくなります。請求手続きがお済みでない方は、役場住民福祉課にお尋ねになり、早めに手続きをおとりください。



## 町の事業

12月分の町の工事発注状況をお知らせします。

- ▶ 町道井手ノ本面丁原線側溝整備工事 118万円(松下建設)
- ▶ 河川公園バス停留所設置工事(万年橋地区、川内地区) 793万円(上山建設)
- ▶ 山崎線道路改良工事 978万円(山口建設)
- ▶ 普通河川コフケ川災害復旧工事 396万円(長島建設)
- ▶ 普通河川新釜川(1)災害復旧工事 154万円(金華園緑化)
- ▶ 普通河川山ノ神川災害復旧工事 103万円(井石建設)
- ▶ 普通河川三股川(4)災害復旧工事 391万円(西海園芸)
- ▶ 普通河川三股川(6)災害復旧工事 288万円(三恵造園土木)
- ▶ 普通河川釜ノ谷川災害復旧工事 484万円(長島建設)
- ▶ ニッ岳公園整備工事 1751万円(松下建設)
- ▶ 福田地区田災害復旧工事 165万円(小佐々建設)
- ▶ 山崎②地区畑災害復旧工事 455万円(川内建設)

休 日 当 番 医	1月15日	鈴木病院(東彼杵)0957(46)0145
	19日	松尾産婦人科医院(川 棚)(82)2038
	26日	岡部内科医院(川 棚)(82)5005
	2月2日	青木医院(川 棚)(83)3355
	9日	中村内科医院(波佐見)(85)7325
	11日	山住医院(東彼杵)0957(46)1162
	16日	本川医院(川 棚)(82)2010
	23日	八並整形外科医院(波佐見)(85)5775

## 20歳になったら 国民年金に加入しよう

成人を迎えることによって発生する義務の一つに、年金制度加入の義務があります。

年金というと、遠い将来のこのように思われますがそうではありません。年金には、年をとったときに受けられる老齢基礎年金のほかに、不慮の事故に備えるための障害基礎年金や遺族基礎年金があります。そして、これらの年金を受けるためには、20歳からの着実な生活設計をたてる必要があります。働けなくなってからの収入をどうやって得るかは老後の大きな問題です。

年金は、働く世代の人が保険料を出し合い、年をとったり病気やケガで障害者となったり、不幸にして一家の働き手に先立たれ収入の途絶えた人に年金を支給し、生活の安定を図るという「世代と世代の助け合い」の制度です。

平成3年3月までは、20歳以上の学生の皆さんは、国民年金への加入は任意となっていました。しかし加入していない学生の方が、在学中にけがや病気などで障害者となった場合には、障害基礎年金を受けることはできません。また将来受けることとなる老齢基礎年金は、20歳から60歳までの40年間の加入期間をみだしていることが、満額を受け取るための条件となります。卒業後に加入した方は足りない期間の分だけ年金を減額されていました。

この2つの問題を解決するため、平成3年4月1日からは学生の皆さんも国民年金に当然加入することになりました。

## 心配ごと相談

毎週水曜日午後1時から4時まで、役場相談室にて気軽にご相談ください。

## 取り壊した家屋は届け出を!!

固定資産税の賦課期日は、毎年1月1日と定められていますが、家屋に課税する固定資産税は、賦課期日の家屋の現況（建築されているか、取り壊されているか）により新年度の固定資産税が決定されることとなります。

平成3年1月2日以降に家屋を取り壊した方は、役場税務課固定資産税係まで届出てください。

また、家屋を新しく（増築も含む）建築されて役場から調査に伺っていない方もご連絡ください。

# 来月の納金

- 固定資産税
- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 水道使用料

育園職員一同様  
波佐見東幼稚園・松葉保  
(バザー収益金の一部を)  
代表 森 政公様

波佐見東幼稚園愛育会  
○金一封  
湯無田郷 山脇ヒサエ様  
井石郷 井村 一義様  
皿山郷 溝口 洋子様  
志折郷 近藤 弘光様

○香典返しにかえて  
野々川郷 岸川 ツル様  
御主人故岸川正様  
御子息故岸川正秋様  
岳辺田郷 柿川 銀蔵様  
御夫人故柿川キチ様  
乙長野郷 石部 修様  
御尊父故石部源太郎様  
中山郷 井石 一義様  
御母堂故井石タネ様  
宿郷 有福 松代様

御主人故有福輝二様  
皿山郷 濱田信幸様  
叔母様故濱田リキ様  
折敷瀬郷 岳野 勝美様  
伯父様故岳野栄蔵様  
甲長野郷 太田 芳秋様  
御母堂故太田小美恵様  
金屋郷 中川 一夫様  
御母堂故中川イチ様  
三股郷 松尾 華枝様  
御母堂故松尾スエ様  
中尾郷 野中 軍三様  
御尊父故野中二三様  
○お見舞返しにかえて

## 善意の窓

# ストップ ザ・交通事故

1月から12月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 44件 (+1)
- ・死者 3人 (+3)
- ・傷者 60人 (+14)
- ・物損 166件 (+7)
- ・飲酒運転検挙 32人

### 交通事故巡回相談

開催日 1月24日(金)  
2月28日(金)  
時間 10時~16時  
開催場所 川棚町役場

### 匿名希望者

協和郷 松本 秀行様  
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。  
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。  
波佐見町社会福祉協議会

### ○公民館図書購入費

永尾郷 山尾 成敏様

### ○今里文庫図書購入費

東京波佐見会様

### ○児童文化基金

神奈川県 中山左千夫様  
宿郷 山口 昭喜様  
ライオンズクラブ  
有志一同様

以上の方々から多額の寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

### 積立金累計額

二八二九万一〇〇〇円

## お誕生おめでとう

### 子の名 保護者 住所

大曲 秀和 孝文 三股郷  
琴浦 剛 秀利 永尾郷  
鈴木 匠 彰 永尾郷

## こちら編集室

あけましておめでとうございます。  
凍りつくような寒さを予想して身構えていた  
ら、それほどの寒波はなく、穏やかな新年を迎  
えました。  
広報はさみも心機一転。みなさまに親しまれ  
る広報にしたいと思っておりますので、よろしく  
お願いいたします。  
ご意見や情報など、どしどしお寄せください。

## ご結婚おめでとう

執行 孝裕 信孝 永尾郷  
久富 将太 康由 湯無田郷  
小畑 大作 孝行 鬼木郷  
谷村新太郎 浩喜 村木郷  
中島 裕太 雅則 稗木場郷  
森 美加子 勝久 田ノ頭郷  
山口 美咲 浩 岳辺田郷  
柿川 達也 徹 岳辺田郷  
(12月27日届出分まで、以下同じ)

## おくやみ申し上げます

東島 廣次 永尾郷 92歳  
岸川 茂美 野々川郷 84歳  
武村 フチ 湯無田郷 92歳  
兒玉 マサ 井石郷 64歳  
岡村 武次 鬼木郷 70歳  
廣田仁兵衛 折敷瀬郷 93歳  
松尾 ハル 宿郷 66歳  
山口 正観 村木郷 59歳  
中尾 ケイ 皿山郷 73歳  
永田 きよ 稗木場郷 83歳  
鶴野伍一郎 稗木場郷 88歳  
山口 架雄 岳辺田郷 64歳  
松添 エツ 協和郷 90歳